

国際シンポジウム

平成20年度テーマ

古代東アジア世界と 日本・新羅の留学生

日時 平成20年11月22日[土] 10:00~18:00(受付9:30~)

場所 専修大学神田校舎 7号館3階 731教室

定員 100名(聴講無料・申込者多数の場合は抽選とさせていただきます)

趣旨説明

10:00~10:20

荒木 敏夫

(東アジア世界史研究センター代表/専修大学教授)

講演

10:20~11:50

葉 國良(国立台湾大学教授)

「二重証拠法からみた
『日本』国号の中国における出現」

11:50~12:20

質疑応答

13:20~14:20

権 恵永(釜山外国語大学校教授)

「8,9世紀における新羅人の‘西学’活動」

14:20~15:20

王 建新(東アジア世界史研究センター客員研究員/
西北大学文博学院教授)

「外国人に対する唐王朝の政策」

15:40~16:40

大平 聡(宮城学院女子大学教授)

「留学生・僧による典籍・仏書の
日本将来—吉備真備・玄昉・審詳—」

16:50~18:00

討 論

司会・進行

矢野 建一

(東アジア世界史研究センター研究員/専修大学教授)

※葉・権両氏は逐次通訳を介しての講演となります。

1か2のいずれかの方法でお申し込みください。

申し込み お問い合わせ

往復はがきに、①「東アジア国際シンポジウム」と記入し、②郵便番号 ③住所 ④氏名(ふりがな)
1 ⑤電話番号 ⑥メールアドレス(任意)を明記のうえ、下記までお送りください。
申込み締切:11月13日(木) 必着

電子メールで、件名を「東アジア国際シンポジウム」とし、①郵便番号 ②住所 ③氏名(ふりがな)
2 ④電話番号を明記のうえ、下記アドレスまでお送りください。
申込み締切:11月13日(木) 16時必着
ご参加の可否は、1・2共に返信はがきが電子メールにてご連絡致します。(11月15日(土) 発送・発信予定)

専修大学社会知性開発研究センター事務課

〒214-8580 神奈川県川崎市多摩区東三田2-1-1

メールアドレス: socio@acc.senshu-u.ac.jp TEL:044-911-1347

主催 専修大学社会知性開発研究センター/東アジア世界史研究センター

※お申込み時にいただいた個人情報は、専修大学からのお知らせや連絡、または個人が特定できないようにして統計処理等を行う目的で使用します。

